

「マイナビ 2021年卒大學生活動実態調査(10月1日時点)」を発表**～内定式はオンライン形式での実施が増加。****一方、4人に1人が「内定式が開催されなかった」と回答～**

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2021年3月卒業予定の全国の大学生、大学院生（5,117名）を対象に実施した、「マイナビ 2021年卒大學生活動実態調査（10月1日時点）」の結果を発表しました。10月1日時点の内定率は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、就職・採用活動全般の進捗が遅れていることをうけ、今年初めて調査を実施しました。

【TOPICS】

- ◆ 2021年卒業予定の大学生・大学院生の10月1日時点内定率は80.6%【図1】
- ◆ 内定保有者のうち、15%の学生がいまだに入社意思の低い企業に内定辞退の連絡をしていないと回答【図2】
- ◆ 内定式の参加日程が10月1日以外に分散し、4人に1人が「内定式が開催されなかった」と回答【図3】
- ◆ 内定式に参加した学生のうち、オンライン形式で参加した学生が過半数を超えた。懇親会は未実施が6割【図4、5】
- ◆ オンライン形式の内定式・懇親会に対して学生は肯定的。一方、同期の接触が希薄に感じられるとの課題も【図6】

調査概要

10月1日時点の内定率を調査したところ、同年8月末比3.0pt増の80.6%という結果となった。前年8月末時点の内々定率（82.6%）と比較すると2.0pt低く、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2021年卒の内定率は依然、前年を下回って推移している。【図1】

内定保有学生限定で「入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか」を確認したところ、正式内定後の10月以降でも15.0%（「まだ伝えていない」9.3%＋「一部の企業にのみ伝えた」5.7%の合計）の学生が企業に意思表示していないことが分かった。コロナ禍での就職活動で企業訪問やOBOGとの直接対面、内定者同士のコミュニケーション等、最終的な意思決定に必要な情報収集が十分に行えず、判断に迷っている可能性が考えられる。【図2】

今期の内定式は新型コロナウイルス感染拡大の影響から、10月1日に開催した割合は54.6%にとどまり、日程が分散する傾向がみられた。また「内定式が開催されなかった」と回答した学生が24.7%と、新型コロナウイルス感染拡大リスクを鑑み、実施を見送った企業が一定数いたことが分かった。【図3】

内定式に参加した学生限定で、内定式の実施形式をオンラインか直接対面かを確認したところ、オンライン形式で参加した学生が55.0%と過半数を超えた。従業員規模別にみると、従業員規模の大きな企業に内定している学生ほどオンライン比率が高い。採用人数が多いためリアルの実施が難しい一方で、少しでも交流機会を確保しようとする企業の様子が見える。内定式後の懇親会については「懇親会（飲み会や食事会）は無かった」が63.5%で最も多かった。一方、オンラインで懇親会を実施した企業も17.1%あり、その半数は企業が飲食費用も負担していることが分かった。【図4、5】

オンライン内定式に参加した学生の感想では、「コロナ対策がされていてよかった」「移動などの時間と費用の節約になった」といった肯定的な意見が多くみられた。一方で「選考が全てオンラインだったので、同期と顔を合わせたかった」「通信環境が悪かった」「一方的な情報提供で飽きてしまった」といった意見もあり、オンライン形式の内定式・懇親会の課題も浮かび上がった。【図6】

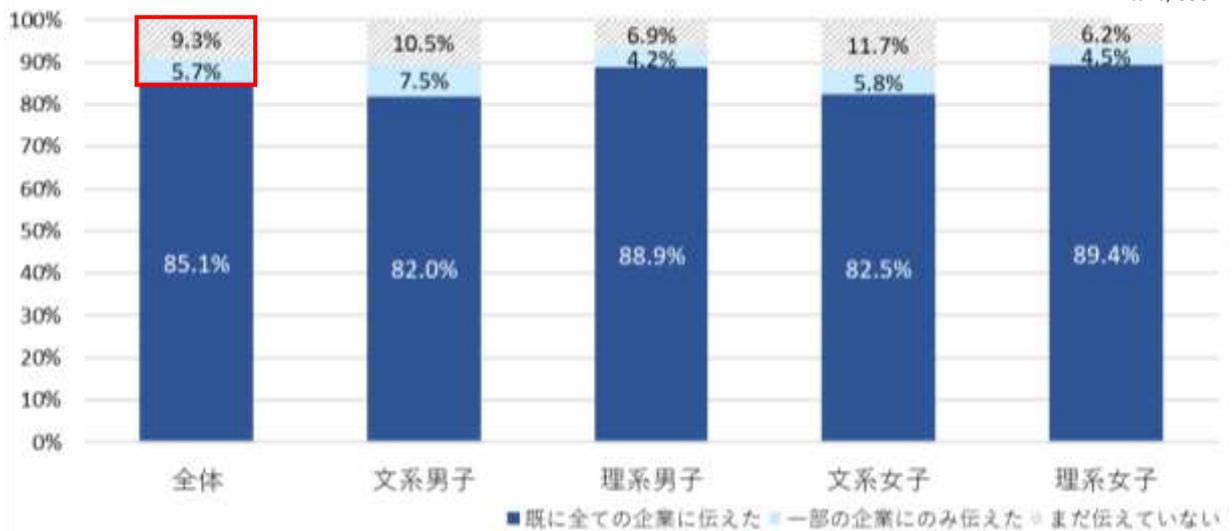
【図1】内々定率・内定率 経年比較



※3月1日時点、10月1日時点は2021年卒で初めて実施

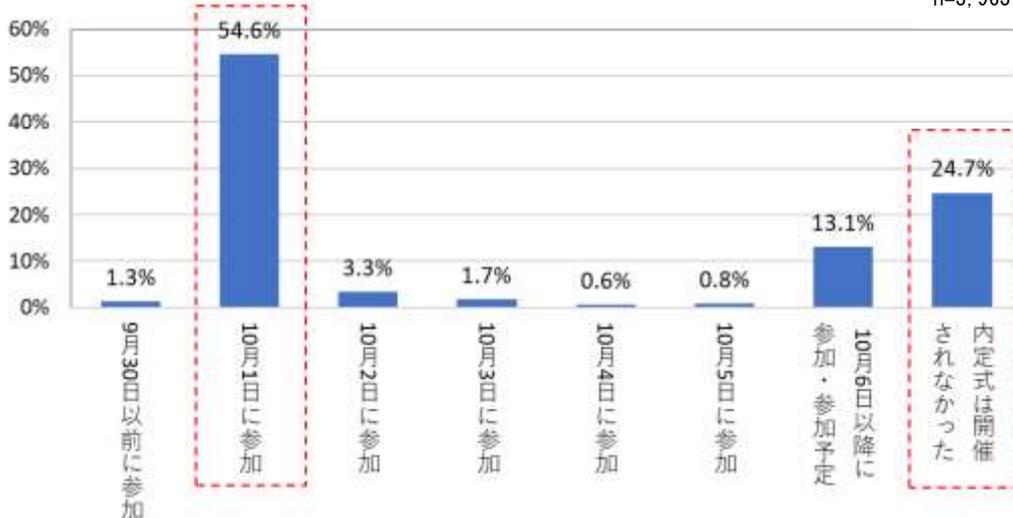
【図2】入社意思の低い企業に対して、辞退の意思を伝えているか

n=4,030

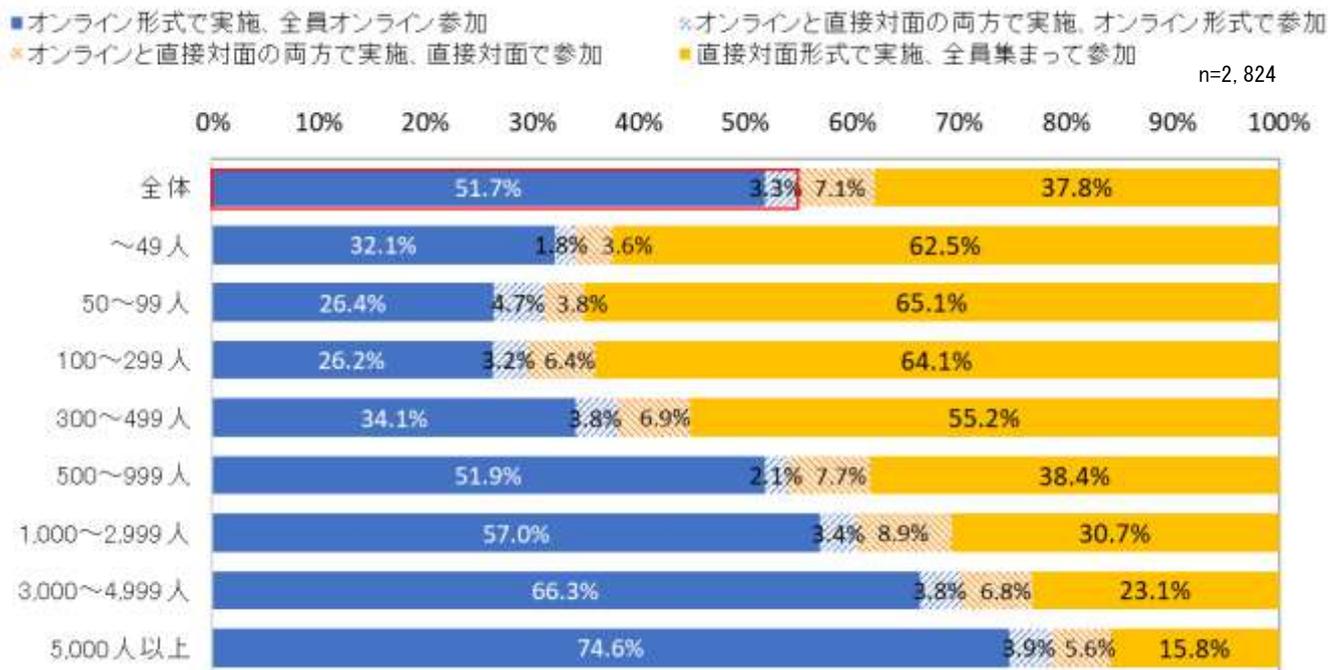


【図3】内定式の参加日及び開催有無

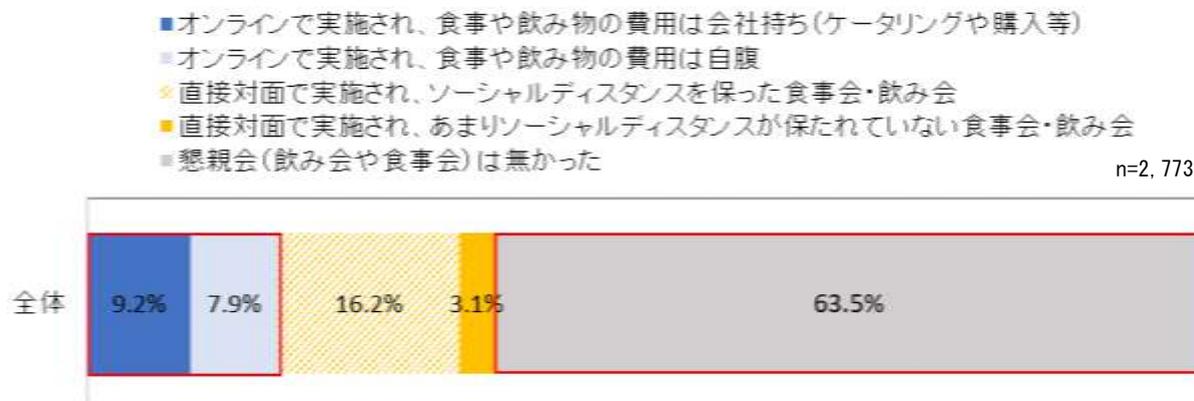
n=3,963



【図 4】内定式の実施方法と参加方法



【図 5】懇親会の実施有無と参加方法



【図 6】 内定式に参加した感想（自由記述） ※一部抜粋

オンライン開催の内定式に参加した学生の意見				
業界	企業規模	文理男女	都道府県	内定式に参加した感想
建設・設備工事	5,000人以上	理系男子	大阪府	参加内定者300人規模の式であったが、オンラインなのでカメラを切り替えているいろいろな人の顔を見ることができた。対面であればもっと顔を見られる人数は少なかったのが、その点は良かったと思う。交通費や移動時間の負担もなく、オンラインは良かった。人事担当者も初めてのことで戸惑いつつだったが、コロナ禍の苦労を共有しているようで、親近感がわいた。
アパレル・服飾関連	5,000人以上	文系女子	石川県	オンラインだったが、それなりに緊張感を持って参加することができてよかったです。また、都市圏への移動がなく、交通費などの金銭面・コロナの感染リスクなどを避けることができてよかったです。
給食・フードサービス	3,000～4,999人	理系女子	愛知県	オンラインであったため、直接会ってお話することができず残念でした。しかし、社長をはじめ、先輩社員の方々、同期の方々の人の良さはしっかり伝わってきて、入社が楽しみになったため、参加して良かったと思います。このようなかたちでも開催して頂けたことに感謝しています。
不動産	5,000人以上	文系女子	大阪府	100名以上が参加したオンラインだったので、途中で何度か止まったのが煩わしかった。
ソフトウェア・情報処理・ネット関連	3,000～4,999人	理系男子	京都府	オンラインだと親睦を深めるのが難しかった。そのため、同じような職種の人のみを集めて対面で行うのが良いと感じた。
繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	300～499人	理系女子	東京都	他の参加者の顔が見えない状態で参加したため、雰囲気がよく分からなかった。また、自宅で私服参加だったため、入社する実感がわかない。
生保・損保	5,000人以上	文系女子	東京都	直接内定者や社員とお会いすることが出来なかったのが寂しかった。また、配信トラブルも多く、社員の方の負担が大きいように見えた。

オンラインで懇親会に参加した学生の意見				
業界	企業規模	文理男女	都道府県	内定式に参加した感想
食品・農林・水産	3,000～4,999人	文系女子	島根県	直接会って話をしたいという思いはあるものの、オンラインであっても開催されたことで意欲が高まった。
繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	「5,000人以上」	文系男子	神奈川県	祝辞や講話を聴くだけであればオンライン上でも十分に満足できると感じた。内定式後に行われた懇親会では、オンラインのためほかの内定者の顔が見えず、誰とも言葉を交わせなかった。親交を深めるという意味では対面の方が良いと思う。
鉄道・航空	「5,000人以上」	理系女子	北海道	精神的身体的な疲れがなく参加できたため、学業に支障がなかったのは嬉しい。反面、同期と直接顔を合わせていないため、距離を感じることもある。
人材サービス(派遣・紹介)	「5,000人以上」	理系女子	茨城県	全国にいる内定者が自宅から参加できたため、感染予防になるだけではなく、移動時間の節約にもなっていた。一方で、懇親会で初対面の人とオンライン上で会話を続けるのは難しく感じた。
クレジット・信販・リース・その他金融	「100～299人」	文系女子	山梨県	オンラインということで電波が少し悪いと聞き取りづらかったことがあった。軽食を企業の方で用意・配送して頂き、交流会をしつつ食べた。他の内定者とも顔合わせが出来たが、オンラインだったので個々で話すことが出来ず、残念だった。

【調査概要】「マイナビ 2021 年卒大学生活動実態調査（10月1日時点）」（確定版）

- 調査期間／2020年10月5日（月）～10月11日（日）
- 調査方法／マイナビ2021の会員に対するWEBアンケート
- 調査対象／2021年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 有効回答数／5,117名
（文系男子：1,034名、理系男子：1,058名、文系女子：2,123名、理系女子：902名）

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
社長室 HR リサーチ部
Tel：03-6267-4571 Fax：03-6267-4145
Email：myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
社長室 広報部
Tel：03-6267-4155 Fax：03-6267-4050
Email：koho@mynavi.jp